

さくら
de
古楽

VIA GALLERIA

高橋 弘治

鳥生 真理絵

出演者のお話と共に楽しむ

ヴァイオリンとチェロ、 古楽器の香り高い響き *vol.2*

J.S. バッハ 無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第3番 ホ長調 BWV1006より

無伴奏チェロ組曲 第2番 ニ短調 BWV1008より

ダニエル・パーセル ヴァイオリン・ソナタ 第6番 ヘ短調

ジェイムズ・チェルヴェット ヴァイオリンとチェロのためのデュエット 第1番 ハ長調 作品6 他

※ 作曲家・曲目は都合により断りなく変更となる場合がございます。

2026.4.23 木 戸塚区民文化センター 4f
さくらプラザ リハーサル室

出演 バロック・ヴァイオリン 鳥生 真理絵 / バロック・チェロ 高橋 弘治

開場 14:00 / 開演 14:30

全席 自由席
最大60席

¥3,600 (税込)

チケットレス・事前振込
完全予約制

<https://pia.jp/>

チケット
ぴあ



メール申込 info@viagalleria.or.jp

お申し込み詳細 裏面へ ▶

主催 : (一社) VIA GALLERIA

後援 : 戸塚区民文化センター さくらプラザ

< 主催者より >

出演者の興味深いお話と共に楽しむ好評の「さくらde古楽」。4月は、前回は興味深いお話と演奏ステージが好評だったブリュッセル王立音楽院首席卒業のバロック・ヴァイオリン鳥生真理絵さんとお馴染みの高橋弘治さんのバロック・チェロのデュオの再演。この楽器の王道のレパートリーともいえるバッハの無伴奏ヴァイオリンのパーティータや無伴奏チェロ組曲をお聴き頂きますが、今回は「2台の楽器でイギリスの音楽を辿る旅」も重なってくる、一味違う興味津々の構成です。お二人の楽器の音色と響きを生かした音楽旅がどのように始まりひろがっていくのか、大いにご期待ください。



鳥生 真理絵

バロック・ヴァイオリン

桐朋学園大学音楽学部、同大学院大学を卒業後、渡欧、ベルギー・フランダース政府からの奨学金を得てブリュッセル王立音楽院にてモダン及びヒストリカル・ヴァイオリンを学ぶ。2018年、同音楽院古楽器科修士課程を最優等賞付きで卒業。レ・ムファッティ、イル・ガルデリーノ、キュレンデといったベルギーの古楽アンサンブルの公演に定期的に参加し演奏活動を行う。2021年11月より拠点を日本に遷し母国での活動を再開。これまでにモダン・ヴァイオリンを西藤美恵子、藤原浜雄、P. グラファン各氏に、バロック・ヴァイオリンを寺神戸亮、F. フェルナンデス各氏に師事。「AYAME アンサンブル・バロック」「デュオ・インヴェンツィオーネ」メンバー。茨城県土浦市にて「マリ・ロワゾー音楽室」主宰

高橋 弘治

バロック・チェロ

桐朋学園大学卒業、ブリュッセル王立音楽院修了。2001年から07年まで「ラ・プティット・バンド」メンバーとして演奏・録音活動を行う。帰国後は通奏低音奏者として室内楽、オーケストラで活動を行う一方、各地で「J.S. バッハ無伴奏チェロ組曲」全曲演奏会やリサイタルを開催するなどソロ活動にも積極的に取り組んでいる。バロックチェロ、5弦チェロ・ピッコロを用いてバロック期から古典派までの「知られざる作品」を発掘し演奏することをライフワークとしている。これまでに「イル・ガルデリーノ」「カプリオーラ・ディ・ジョイア」など海外アーティストと共演する。現在、古楽アンサンブル「ムジカ・レセルヴァータ」メンバー。



お申込み方法

さくらプラザ 4F 窓口でのチケット販売
1月23日よりチケット発売開始

チケット取扱先 | 戸塚区民文化センターさくらプラザ (9:00 ~ 21:00)
窓口販売のみ | 電話：045-866-2501 ※休館日・短縮営業日にご注意ください。



[チケットぴあで申込]

P- コード : P- 315771

<https://x.gd/6F776>

[ホームページ申込画面]

<https://x.gd/ycCBAP>

[現金振込及びペア券申込]

<https://x.gd/SXQE2>



メール申し込み

info@viagalleria.or.jp

電話申し込み

tel. 045-961-0813 (岡田)

information

[メール] info@viagalleria.or.jp [電話] 045-961-0813 岡田 [ホームページ] <http://viagalleria.or.jp/>